

# 東京医療

東京医療生活協同組合の理念「誠実」

## 東京医療生協職員の倫理綱領

1. 私たちは医療の質の向上に努め、人格教養を高めることによって、全人的医療を目指します。
2. 私たちは医療記録を適正に管理し、また知り得た内容を他にもりません。
3. 私たちは病める人々の権利の擁護とプライバシーの保護に努めます。
4. 私たちは病院医療にかかわるあらゆる安全管理に最大の努力を払います。
5. 私たちは地域の人々により良い医療を提供するために、他の機関との積極的な連携を推進します。

発行人 理事長 池澤 康郎 発行責任者 事務局長 森久保 豊

東京都中野区中央四丁目59番16号 TEL 03-3382-1231(代) 欄受付 03-3382-9991

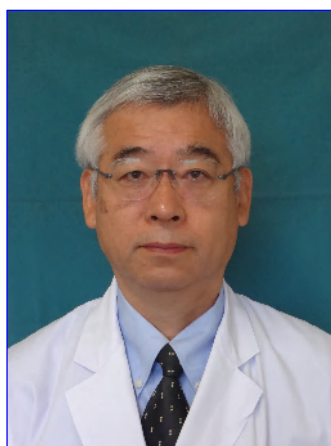
中野総合病院ホームページ <http://www.nakanosogo.or.jp> E-mail: [soumu@nakanosogo.or.jp](mailto:soumu@nakanosogo.or.jp)

## ◆副院長就任のご挨拶

中野総合病院 副院長 入江 徹也



この度、平成25年8月1日付けで副院長に就任致しました。私は昭和52年3月東京医科歯科大学医学部を卒業し、同年5月、東京医科歯科大学医学部第2内科学教室（武内重五郎教授）に入局しました。昭和52年10月から昭和53年3月末までの6ヶ月間、中野総合病院内科で臨床研修を行い故伊藤康紀先生の御指導を受けました。その時に学び、経験した事が私の臨床医としての行動の原点となっています。その後、大学の消化器グループに属し昭和56年1月から2年間米国California大学Davis校病理学教室 Martinez VA Medical Center（Samuel W French 教授）に留学し、アルコール肝炎の際に肝細胞内に見られる封入体のMalloy小体に関する研究を行いました。帰国後もMalloy小体の研究は東京都神経科学総合研究所の金関恵先生のもとで続け、平成3年7月1日、再び中野総合病院に赴任し、平成16年9月より消化器内科部長となり現在に至っております。気がつけば当院赴任22年の月日が流れ、医師としての私は中野総合病院で生まれ、中野総合病院で育てられたと思っております。



私は副院長として、この中野総合病院が地域の皆様に信頼される病院となる事が出来るように診療の体勢をより充実させ、また、地域の医療機関の先生方からの御依頼にいつでも応えられるような体勢を作っていきたいと考えております。

先日、渋谷駅構内を歩いていた時に目の前でご高齢の男性が突然倒れて後頭部を強打しました。私は救急隊が到着するまで付添い、救急隊員に状況を説明した処、救急隊員が「医療関係の方ですね。所属とお名前を」と聞かれました。「中野総合病院の入江です」と

答えると、救急隊員が「あっ、中総の先生ですか」と、親しみを込めた声をかけて下さいました。その時、私はこれまで中野総合病院が長年果たしてきた役割とこの役割を守る使命感を感じました。中総は健在です。中総はできうる限り救急医療を続けなければと心を新たにしました。多くの方から信頼される中総を皆様とともに築いていきたいと考えております。よろしくお願い申し上げます。



## ◆組合員の皆様におお願い

東京医療生活協同組合の組合員の皆様には、本紙「東京医療」を毎月送らせていただいております。しかし、現在ご年齢が100歳を超え、ご存命ではないかと思われる方にも本紙は届いている状況です。組合員加入時にお教えいただいたご住所に子孫の方々が現在も住まわれており、そちらに届いている様子です。



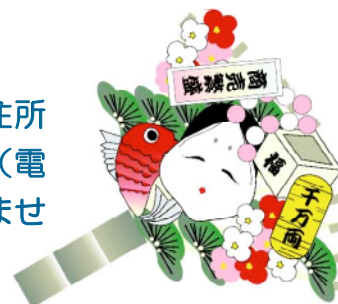
本組合の定款第9条によりますと、「届出の義務」として、組合員は、組合員たる資格を喪失したとき、又はその氏名若しくは住所を変更したときは、速やかにその旨をこの組合に届け出なければならない。と、あります。同じく定款第11条では、死亡は「法定脱退」となっており、組合員の資格を失うことになっています。現在も送られてくる「東京医療」の封筒の宛名の方が存命ではない場合は、下記担当係までご連絡賜りたいと存じます。

また、旧来は組合員の皆様からお届けをいただかない限り脱退の手続きをいたしていませんでしたが、監督官庁の指導による規程の改正で、届け出がなくても「みなし自由脱退」として扱わせていただくことになりました。

毎年12月末日を基準日として、次の2つの条件を同時に満たす組合員を「みなし自由脱退対象者」として処理させていただきます。

- (1) 毎月、組合員に発送する機関紙「東京医療」が2ヶ年度宛先不明で返送され、登録された電話番号等でも連絡がとれない組合員。
- (2) 基準日より過去2ヶ年度、当組合の施設の利用がなく、かつ増資・減資・住所変更がなされていない組合員。

そこで、組合員やご家族の皆様にお願いです。組合員にご住所等の変更が生じましたら、直ちに、中野総合病院総務課担当係（電話03-3382-1231）までご連絡のうえ、手続きをお済ませくださいますよう、お願い申し上げます。



# 11月の小児救急体制



中野総合病院では、中野区並びに中野区医師会のご協力を得て、小児の初期(1次)救急として「**準夜間小児初期救急医療**」を救急外来で実施しています。

一般診療所の診察時間が終わった後、お子さんが急病の際にはぜひご利用ください。15歳以下のお子さんを対象に、小児科医が診療を行います。**※血液検査、点滴等の処置、入院等を必要とする場合は他病院を紹介します。**

11月1日から30日までの、準夜間小児初期救急医療体制は下記の通りです。なお、都合により医師の変更もあり得ますので、ご了承ください。ご不明な点は、下記夜間受付にお問い合わせ願います。

## 11月準夜間小児初期救急担当医

受付時間：毎日午後**6時30分**～午後**9時45分**

診療時間：毎日午後**7時**～午後**10時**

夜間受付：**03-3382-9991**

日	月	火	水	木	金	土
					1 清水 泰岳	2 清水 泰岳
3 右田 王介	4 小須賀基通	5 金 慶彰	6 高田 功二	7 呉 宗憲	8 木田 和宏	9 保崎 明
10 清水 泰岳	11 小須賀基通	12 久利 由美	13 廣瀬 和恵	14 志村 優	15 清水 泰岳	16 清水 泰岳
17 清水 泰岳	18 小須賀基通	19 多田 光	20 佐和田哲也	21 長尾 竜平	22 小須賀基通	23 木田 和宏
24 右田 王介	25 小須賀基通	26 斉藤 哲也	27 細谷 直人	28 佐藤 智	29 木田 和宏	30 木田 和宏

## 中野総合病院業務概況 (平成25年9月)

	延患者数		手術件数		入院主要手術
	入院	外来	入院	外来	
内科	1,508	3,759	18	3	肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法(2cmを超える)、内シャント設置術、抗悪性腫瘍剤静脈内持続注入用極小型カテーテル設置(頭頸部その他)
精神神経科	0	767	0	0	
神経内科	688	820	1	0	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術を含む)
小児科	0	321	0	0	
外科	1,252	1,031	78	28	食道悪性腫瘍手術(消化管再建手術併施：胸部・腹部の操作)、肝切除術(2区域切除)、胃全摘術(悪性腫瘍手術)
整形外科	895	2,684	41	28	人工関節置換術(股)、人工関節置換術(膝)、関節鏡下靭帯断裂形成手術(十字靭帯)
形成外科	8	322	3	38	
脳神経外科	135	362	3	13	慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術、創傷処理(筋肉、臓器に達しない)
皮膚科	92	1,430	0	15	皮膚・皮下腫瘍摘出術、皮弁作成術・移動術・切断術・遷延皮弁術
泌尿器科	177	714	8	0	経尿道の前立腺手術、尿道狭窄内視鏡手術、経皮的腎(腎盂)瘻造設術
婦人科	37	418	7	2	子宮全摘術、子宮筋腫摘出術、子宮附属器腫瘍摘出術
眼科	52	834	21	13	水晶体再建術(眼内レンズを挿入する場合)
耳鼻咽喉科	85	993	6	11	鼻内篩骨洞根治手術、鼻中隔矯正術、口蓋扁桃手術(摘出)
放射線科	0	14	0	0	
療養病棟	835	0	0	0	
合計	5,764	14,469	186	151	